

令和5年度 鹿島台小学校学校経営グランドデザイン

学校教育目標

広い視野を持ち、心豊かに国際社会に生きるひとになる ～やさしく(情) かしく(知・意) たくましく(体・意)～

国・市の施策等

- ・学習指導要領
- ・相模原市教育振興計画
- ・キャリア教育推進の手引
- ・鶴野森中学校区くめざす15歳の子ども像
 - 1 地域 ～人とつながり、感謝できる子～
 - 2 将来の夢 ～将来に向かってがんばる子～
 - 3 主体性 ～自分で考え、失敗を恐れず挑戦する子～
- ・社会が求める人材像(2018 経団連調査)
 - コミュニケーション能力、主体性、チャレンジ精神

本校児童の強み○と弱み●

- 上級生が手本を示している。
- 重点目標を意識して学校生活を送っている
- 全国学力・学習状況調査、学びの調査結果が全国平均や市平均を上回っている。
- 様々な場面で二極化の傾向が見られる。
- 想像力に欠ける児童が一定数いる。
- 学ぶ意義を見いだして学習に取り組めていない児童、挑戦心が弱い児童が一定数いる。

令和5年度 めざす学校の姿

- ・児童が心身ともに健康で安心できる学校
- ・確かな学力と生きる力の伸長を図る学校
- ・児童が自分の力を発揮できる学校
- ・児童が周囲の仲間とともに成長できる学校
- ・保護者、地域とともに児童の未来を見据え協働する学校

令和5年度 めざす児童の姿

**自分から進んで
つながろうとする子**

令和5年度 めざす教職員の姿

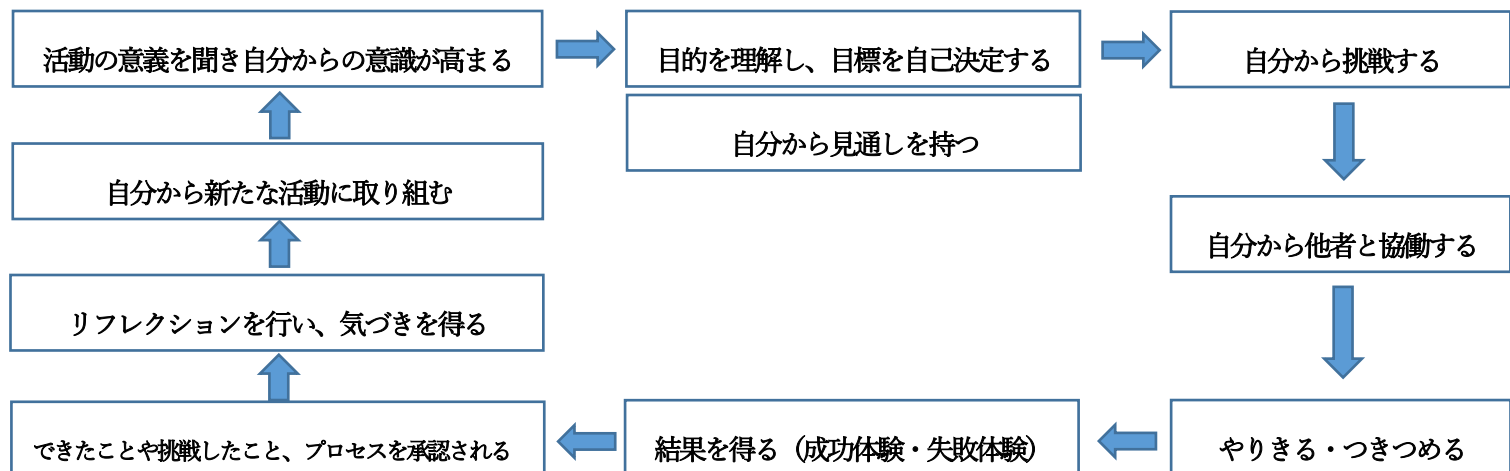
- ・人間性豊かな教職員
- ・児童に寄り添い良さを認める教職員
- ・児童が主役と考え機会を作る教職員
- ・指導力向上のために自己研鑽に励む教職員
- ・児童を組織的に支援ができる教職員

令和5年度 重点目標 自分から進んでつながろう

「自分から進んでつながろうとしている姿」とは？

👉 夢や目標に向かって、自ら考え、自他の意思を尊重しながら他者と協働して、果敢に挑戦する姿

「めざす児童の姿」に迫る モデルサイクル



「めざす児童の姿」に迫るために

学年・学級経営	学習指導	キャリア教育	特別活動	校外学習	児童指導	教師の姿勢
<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標を踏まえた学年目標、学級目標の設定 ・よさに気付かせる ・一人ひとりの存在を尊重 ・温かい集団作り ・プロセスをほめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・わかる、できるが実感できる授業 ・課題解決学習の推進 ・自分の考えを伝える場の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働する場の設定 ・キャリアパスポートの活用 ・キャリアカウンセリングの実施 ・キャリアの視点での授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童主体の活動 ・活躍の場を与える ・責任をもたせる ・つながりが実感できる場の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に決めさせる部分を増やす ・活躍の場を与える ・責任を持たせる ・成就感や達成感を持たせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの意義を説く ・児童に考えさせる ・再挑戦の体験をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のよさに目を向ける ・努力したことを評価する ・ほめ方を工夫する ・共感的に関わる ・つながりが実感できるよう関わる

自分から進んでつながろう 指標

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none">・気づかされたことや自分の思いに基づいて、進んで行動することができる。・自分の意見をしっかり伝え合いながら、協力・協働する心地よさを感じ、合意形成を図ることができる。	<ul style="list-style-type: none">・自分の思いや正しい判断に基づいて、自分から行動することができる。・自他の意見を比べながら、相互のよさを見い出して、合意形成を図ることができる。	<ul style="list-style-type: none">・自分で考え、判断し、責任をもって自分から行動することができる。・自他と協働することの大切さを理解し、合意形成を図ることができる。